

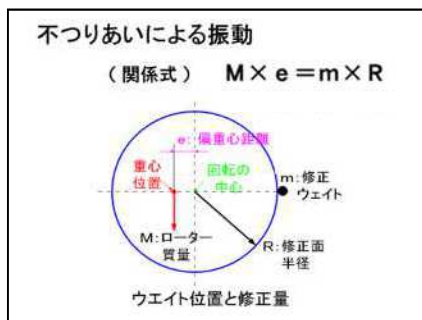
振動基礎研修

【受講レベルの目安】

回転機器の振動について初めて学習される方

振動の概念、測定方法および抑制方法等の基礎を学習できます。

- ・ 振動発生メカニズムについて視聴覚教材を使用して、分かりやすく説明します。
- ・ ポータブル振動計やIRD分析器を使用した振動測定要領や測定値の良否判定について学習できます。
- ・ 蒸気タービン等、回転機器で起こる振動現象、振動発生要因について学習できます。
- ・ 実習を通じて、振動低減手法（バランシング）を習得できます。

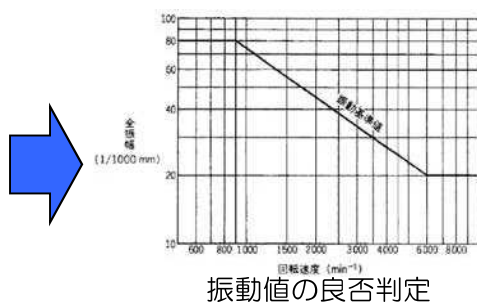


振動が発生するメカニズム

+



ポータブル振動計による振動測定



振動値の良否判定



モデルロータ



バランシング実習

カリキュラム

★要点を絞った内容に再編し、3日間から2日間研修にリニューアル！！

日程	カリキュラム	内容
1日目	振動の概念	固有振動数と危険速度等、回転体の振動に関する基礎知識について、CAI教材を使用した講義やモデルロータによる現象確認により学習
	振動計測【実習】	ポータブル振動計を利用した測定実習を通じて測定要領と各種判定基準を基に良否判定を学習
2日目	振動発生の要因・処置	アンバランス振動や接触振動等、振動の発生要因とその処置方法について、モデルロータを使用した現象の実演、タービン設備の映像を活用した振動による影響を学習
	振動のバランシング【実習】	振動バランシング方法のうち、効果ベクトル法についてモデルロータを用いたバランシング実習により学習

研修教材

教材名	仕様
モデルロータ	三菱重工業(株) ①1軸ロータ ②サーマルアンバランスロータ ③オイルホイップロータ
ポータブル振動計	昭和測器 MODEL 1332A
IRD分析器	MODEL 880型
CAI教材	火力発電シリーズ(振動の基礎コース)